

米国雇用統計は強い。円安ドル高の見通しを継続

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

力強い米国の雇用環境

先週金曜日(現地31日)に発表された3月の米国の雇用統計は、足元における力強い雇用環境が確認される内容であった。ドル円は雇用統計が発表された直後は円安ドル高で反応したが、今朝のドル円は円高ドル安に振れている。ただし、基本的にはドル円相場は円安のトレンドが継続されるであろう内容であったといえよう。

ほぼコロナ前の水準に迫る

3月の米国の失業率は3.6%と2月の3.8%から更に改善し、コロナ前の2020年2月の3.5%に迫る内容であった。時給は前月比+13セントの31.73ドル、過去12ヵ月間で時給は+5.6%の増加であった。

CPIの上昇率が時給の上昇率を上回る

失業率、時給の上昇など雇用状況に力強さがみられるなか、米国の2月のCPI上昇率は前年同月比+7.9%の上昇となっており、CPIの上昇率が時給の上昇率を上回っている。このため、インフレの鎮静化は近々の課題となっており、5月のFOMCにおいて0.5%の引き上げとなる可能性は半々ぐらいであろう。為替市場において、米国における金利の上昇がドル円相場に円安をもたらす動きに大きな変化はないと思われる。

利回りは逆イールドへ

先週金曜日の米国の債券市場は、短期金利(米2年債利回り)が長期金利(米10年債利回り)を上回る逆イールドで終えた。3月の雇用統計に短期金利は大きな利上げで反応したものの、長期金利は利上げによる景気減速リスクを織り込み反応は鈍い。このことが今朝の円高ドル安となったといえそうだ。

東京市場マーケットデータ

2022/4/1 現在

日経平均	2万7665円
日経平均予想 PER	13.4 倍
日経平均 PBR	1.2 倍
日経平均配当利回り	2.2%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	3万795円	2021年9月14日
昨年来安値	2万4681円	2022年3月9日

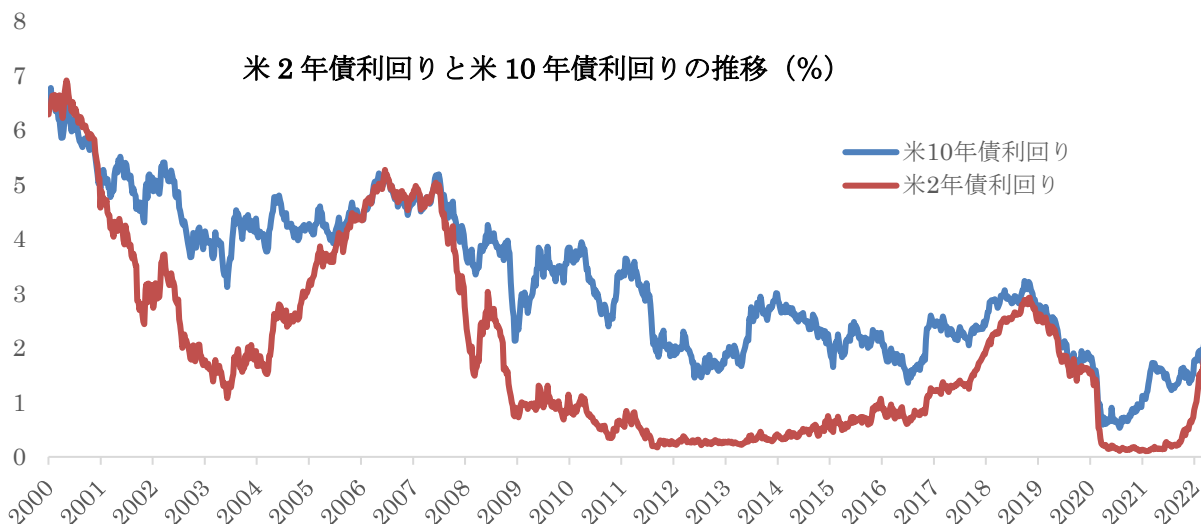
出所: Quick

国内株式売買代金ランキング

2022/4/1 現在

	株価前日比
1 日本郵船	▼6.8%
2 レーザーテック	▼0.7%
3 ソフトバンクグループ	0.3%
4 東京エレクトロン	▼2.4%
5 オリックス	1.4%
6 トヨタ	▼0.7%
7 商船三井	▼4.9%
8 JTOWER	▼0.6%
9 川崎汽船	▼4.9%
10 任天堂	3.2%

出所: Quick、アイザワ証券作成



出所: Quick

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の終わりに記載させていただきました。

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

